

佐藤繊維株式会社

フォークランド(英国領)ウールを使用した
スポンディング及び高白度の糸の開発ふわふわ感が特徴の上質なフォークランド産ウール
オンリーワンの糸づくりストーリー

事業の背景・目的

糸づくりにおいて、原料の特性を最大限に活かすことを心がけ、原材料に対するこだわりから、代表自らが南アフリカ、オーストラリア等世界各地の農場に赴き、調達している。羊毛は品種、飼育環境、気候等により異なるが、生産量の多いオーストラリア産のウールは、毛が素直で、

クリンプ（縮み）が少なめである。

今回、試作開発を行ったフォークランド産ウールは、これまで紛争中であつたこと等で入手困難であつたが、最近、直接入手が可能になった。この上質のフォークランド産のウールの特徴を活かして世界に一つの糸の開発を行う。

事業内容

フォークランド産ウールの特徴は、極めて高い白度と寒冷地のため毛の縮れが強く嵩高があり、スポンディッシュと表現しているように、スポンジのようにふわふわしている。今回、上質なフォークランド産4種類のウールを入手、使用してスポンディッシュ紡績糸の研究・開発を行い、撚糸工程（糸によりをかける）、染色、全自動編み機によるサンプル編み地

の製作までの研究・開発を行う。

自動編み機は18ゲージのものを設備投資した。通常は12ゲージまでが大半であるが、この糸を18ゲージで編むことで、海外市場でも競争できる製品になる。

染色においても、通常は染色後に編み機で編んで再び加工するが、フォークランド産ウールは染色した際も鮮やかなきれいな色になる。



高白度のフォークランド産ウール



自動編み機

DATA

佐藤繊維株式会社

ニット製品の製造・販売
糸創り(原糸・特殊形状糸・撚糸・
染色等)のトータル工程工場を持
ち、また当社 オリジナルファッ
ションブランド「M&KYOKO」等
の企画・創作・営業・販売まで
の一貫した事業を展開
平成27年4月 セレクトショップ
「ギア」 オープン



代表取締役社長
佐藤 正樹

住 所
寒河江市元町1-19-1

電 話
0237-86-3134

FAX
0237-86-7716

e-mail
info@satoseni.com

設立年
昭和29年3月

資本金
5,410万円

従業員
230名

事業の成果

現在はまだ試作・研究段階で製品には至っていない。18ゲージの自動編み機でさまざまな編み方、加工段階での洗う時の温度、時間、溶剤、乾燥方法とその時間等、多くのバリエーションで研究中である。

編みあがりは膨らみがあり、編み

方、後加工によって厚みが変わってくるが、最大の特徴であるスポンディッシュ、ふわふわ感は編みあがりに活かされている。

ゲージ
1インチ(2.54cm)の中に何本の針があるかで決まる。



18ゲージの編み機で編んだフォークランド産ウールのサンプル

今後の展望

糸を生産体制にまで持っていくためには、まとまった数量にならないと紡績できない。そのため、フランス、イタリア等の展示会に出展する準備をしていく。技術の先取りをした、

世界に一つしかない佐藤繊維オリジナルの糸を出展し、世界各地からの受注があることで、今後生産までこぎつけていく。